

関係各位

一般社団法人 栃木県病院薬剤師会  
会長 越川千秋  
薬剤業務委員会  
委員長 岩瀬利康

## 第 46 回臨床実例報告会・シンポジウムの開催について(ご案内)

〔日本薬剤師研修センター認定研修として 2 単位〕

会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
さてこの度、第 46 回「臨床実例報告会・シンポジウム」を下記のように開催いたします。  
ご多忙とは存じますが、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

### 記

日 時： 平成 26 年 6 月 5 日 (木) 18:00~21:00  
場 所： ホテル東日本宇都宮 3 階大和 (宇都宮市上大曾町 492-1)  
電 話： TEL 028-643-5555  
参加費： 栃木県病院薬剤師会会員・栃木県薬剤師会会員 500 円  
上記以外の参加者 1,000 円

司会： 薬剤業務委員会委員 (地域医療機能推進機構うつのみや病院薬剤部長) 神山 眞由美 先生

講演Ⅰ：

『 アドヒアランス向上を目指した新規配合錠タケルダについて 』

武田薬品工業株式会社 田中 紗枝 先生

座長： 薬剤業務委員会副委員長 (獨協医科大学病院薬剤部課長)

伊藤 好夫 先生

講演Ⅱ：

『 低用量アスピリンの消化性潰瘍のリスクと対策 』

獨協医科大学 消化器内科 講師 笹井 貴子 先生

シンポジウム

報告 1：『 那須赤十字病院 病棟薬剤業務の現状 』

那須赤十字病院 内藤 裕之 先生

報告 2：『 病院勤務医の負担軽減に関する 2013 年度調査結果と当院の現状 』

栃木県済生会宇都宮病院 渡部 義和 先生

特別講演：

『 平成 26 年度診療報酬改定と病院薬剤師の方向性 』

浜松医科大学医学部附属病院薬剤部 教授・薬剤部長 川上 純一 先生

26 年度診療報酬改定における病院薬剤師関連の主な個別項目としては「病棟薬剤業務実施加算の算定対象の拡大および算定要件・施設基準の追加」「がん患者指導管理料 3 の新設」等が挙げられます。

また DPC 制度の見直しの中でも「後発医薬品指数」「入院時持参薬の取り扱い」が新たに加わっています。

講演ではこれらの診療報酬改定の内容や背景とそれらが示す病院薬剤師の方向性について概説いたします。

共催： 栃木県病院薬剤師会・武田薬品工業株式会社

\*尚、当日は会の終了後に情報交換の場を用意いたしております。